

事業所名		放課後等デイサービス ツーピース				支援プログラム		作成日		令和6	年	12	月	16	日
法人（事業所）理念		利用者の皆様の基本的人権を尊重し、その人らしさを大切にします。 利用者の皆様の幸せが職員の喜びとなり、職員の喜びが法人の成長につながります。 住み慣れた地域で活躍することで、地域社会とつながり、地域の皆様に必要とされる法人を目指します。													
支援方針		放課後等デイサービスを始め、就労継続支援、生活介護、ショートステイ、居宅支援などライフステージに合わせて様々なサービスを提供しています。地域の連携を大切にし、信頼関係を深めながら一人ひとりの個性を尊重し、自立した日常生活や社会生活を送れるよう支援をしています。													
営業時間		10時0分から17時30分まで				送迎実施の有無		あり							
		支 援 内 容													
本人支援	健康・生活	健康な心と体を育む支援を実施します。意思表示が困難である子どもたちの発達の過程、特性を配慮し、小さなサインから心身の異変に気付けるように支援します。 食事・睡眠・排せつ、着替えなど、基本的な生活リズムを見につけ、安全な生活を子ども地震で送れるよう練習を重ねます。													
	運動・感覚	正しい姿勢の保ち方を身につけ、運動機能・筋力の向上を図ります。 公園などの遊具遊びの提供、活動プログラムによる体感トレーニング、ストレッチなどを通して、筋力や手の感覚を鍛えていきます。 また、月に1度、空手講師を招き、空手体験を実施しています。感覚過敏のある子どもたちに合わせ、過ごしやすい環境調整を行いながら支援します。													
	認知・行動	視覚・聴覚・触覚などの感覚を使い、認知機能を発達させます。また、災害時などの危険認知を向上させるために、月に1度活動プログラムとして避難訓練を実施しています。 認知機能発達のため、学習活動にて天候・曜日・時間への概念。塗り絵等で色、形の大きさなどの把握ができる支援をします。													
	言語コミュニケーション	言葉の獲得や活動プログラムにて手話を取り入れ、言葉以外での表現方法を学び、自分の意思を他者に伝える楽しさ、経験を重ねていきます。 はじまりの会やおわりの会で1日の感想をみんなの前で発表するなどの、言葉を表出する機会をつくります。													
	人間関係社会性	集団活動への参加や、余暇の遊びの中で信頼関係の築き方を学びます。 不適切な行動や発言があった際は、適切な行動・発言を促す支援を実施します。子どもたちの様子を見守りながら、協調性や思いやりを育む支援をします。 また、図書館等、公共施設への訪問など、人との関わりや活動を通して、人間関係・社会性を身につけ、自立に向けた体験を実践的に学びます。													
家族支援		日常生活において、本人の意思を大切にしながら、やり取りする場を設ける。				移行支援		日常的な連携に加え、行事等の際には、説明方法や促し方などの共有を図る。							
地域支援・地域連携		通う学校との情報共有や支援方法の相談援助する場を設ける。				職員の質の向上		外部研修を年6回実施							
主な行事等		春の遠足・夏祭り・ハロウィン・クリスマス会・年末おもちゃつき大会・卒業旅行など													